

冬のおたのしみ会へおこしく下さい!

参加無料、申し込み不要のイベントです。
当日は直接会場へおこしく下さい。



中央図書館での開催

とき/12月9日(土) 11:00~11:45
ところ/中央図書館 2階視聴覚室
内容/参加型のおはなし、絵本の読み聞かせなど
協力/星の会
☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

葦山図書館での開催

とき/12月16日(土) 14:00~15:00
ところ/葦山図書館 幼児図書室
内容/エプロンシアター、大型絵本の読み聞かせなど
協力/かみふうせん
☎ 葦山図書館 ☎ 055-949-8605

図書館だより

今月のおすすめ ~“贈りもの”の絵本~

贈る、受け取る、それぞれの思いが
感じられます。温かい心が伝わる絵本
をぜひ大切な人と読んでください。



『おとうさんのクリスマスプレゼント』スギヤマカナヨ(著)

僕がお父さんに、こどもの頃、サンタさんから何をもらったか尋ねると、お父さんはいろいろ思い出して教えてくれた。クリスマス前の父子の幸せな時間。【中央】



『プレゼントの木』いもとようこ(作・絵)

プレゼントがもらえない子どもたちに、贈りものを作りたい人がプレゼントする、ギビング・ツリーという習慣。動物たちの“プレゼントの木”のすてきなお話。【葦山】

■あの日のお出来事

中央図書館では、開館した平成元年8月からの新聞を保存しています。全国紙は縮刷版で、地方紙は原本で、新聞を読むことができます。昭和2年~30年頃までの新聞復刻本のほか、紙面を抜粋した本や年鑑などでも昔の出来事を調べることができます。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード

■12月のおはなし会

※いずれも土曜日

- 中央図書館 9日 11:00~
- 葦山図書館 9日 14:00~
- あやめ会館 16日 9:00~

12月の休館日
中央図書館 4日(月)、11日(月)、18日(月)、23日(土・祝)、25日(月)、28日(木)~1月3日(水)
葦山図書館 6日(水)、13日(水)、20日(水)、23日(土・祝)、27日(水)、29日(金)~1月4日(木)
開館時間(共通) 9:00~17:30 ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566
図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/>

伊豆の国市文化財講演会

葦山城をめぐる攻防 —葦山城を「攻める」・「守る」から考える—

北条早雲の没後500周年を記念し、講演会を開催します。

とき/平成30年1月20日(土) 13:00~16:30

ところ/アクセスかつらぎ 大ホール

講演①/「葦山城を攻める」講師/中井均氏(滋賀県立大学教授)

講演②/「葦山城を守る」講師/齋藤慎一氏(江戸東京博物館学芸員)

トークセッション/「葦山城をめぐる攻防」講師/中井均氏、齋藤慎一氏

☎ 市役所文化財課 ☎ 055-948-1428



文化財通信

その150

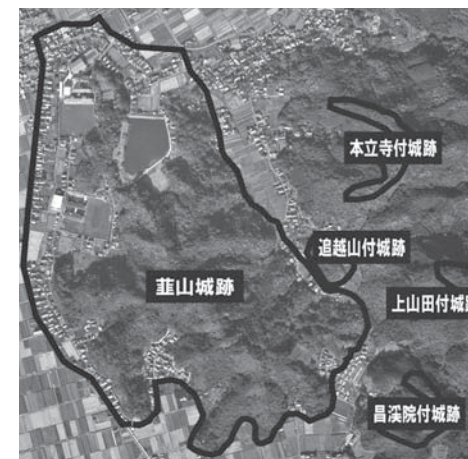
葦山城をめぐる攻防

☎ 市役所文化財課
☎ 055-948-1428

葦山城は、葦山高校の裏手に位置する龍城山とその南の天ヶ岳に広がる90万㎡もの広大な城郭です。天正18年(1590)、この葦山城を舞台に豊臣方と北条方の籠城戦が繰り広げられました。

豊臣秀吉は、上野国(群馬県)沼田の領地にかかる紛争を口実に北条氏の治める関東を口実に北条氏を討つことを決断し、天正18年の春から合戦が行われることとなりました。葦山城は、北条氏の領国の東海道筋の西端の拠点でした。同年2月24日に先鋒の徳川家康が長久保城(長泉町)に入ったのを皮切りに、次々と豊臣方の武將が黄瀬川西側に布陣しました。葦山城の包囲は、織田信雄1万7千、蒲生氏郷・細川忠興・福島正則など4万4千人によつて3月29日から始まり、これに対する葦山城には3千6百人が籠城しました。同じ日には、山中城が徳川家康ら東海道を東に進む軍勢によつて、わずか半日で陥落しています。

4月初旬には、豊臣秀吉が葦山城の周囲に堀を掘り「鳥の行き来もできないように」孤立させ、付城(敵を攻めるために築いた臨時の城)を築いて「干殺す」よう命令した記録が残っており、激しい籠城戦であったことが伺えます。葦山城は約3カ月にわたって籠城戦の舞台となり、6月1日には福島正則が攻め寄せ城下を焼き払い、6月7日には葦山城の周囲の端城5つが攻め落とされ、徳川家康が城主北条氏規に對して開城勧告を行いました。北条氏の敗色が濃厚になったことや開城勧告により、6月24日、葦山城は開城しました。7月6日には、北条氏政・氏照らが小田原城を出



葦山城周辺の空中写真と付城跡の分布

で、北条早雲以来、5代約100年にわたる北条氏の関東支配が終わりました。

葦山城周辺では、この際につくられた太閤陣場、本立寺、追越山、上山田、昌深院の各付城跡がそのまま残っていることが確認されています。今後は、葦山城跡のみならず、これら付城跡も含め測量や発掘調査を行い、分布や残存状況の調査を継続的に実施して、今後も長く保存することを目指します。